



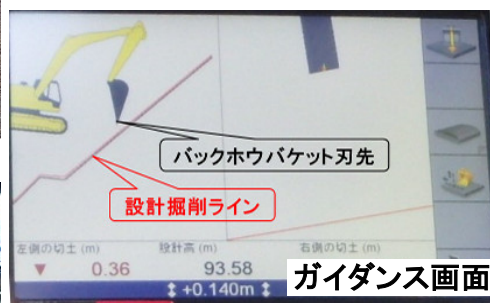
# i-ConおよびICT施工事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No  
S-18

|                  |  |
|------------------|--|
| <b>■技術名称</b>     |  |
| ICT重機による効率的な施工   |  |
| <b>■基本情報</b>     |  |
| 会社名              |  |
| 工事名(発注者)         |  |
| 活用工事分類           | 発注者指定 / 施工者希望Ⅰ型 / <b>施工者希望Ⅱ型</b> / 活用工事以外(技術提案 / 創意工夫 / その他) |
| 工種(大項目)          | ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / <b>その他(道路土工)</b>     |
| 工種(小項目)          | 掘削工(中硬岩発破併用)   |
| ICT技術分類          | ①3D起工測量 ②3D設計データ ③ <b>ICT建機</b> ④3D出来形管理 ⑤3Dデータ納品 ⑥その他( )    |
| <b>■実施内容詳細</b>   |  |
| 対象数量             | 掘削工 129,000m <sup>3</sup>                                    |
| 実施回数・台数          | 0.7BH 1台、1.4BH(ブレーカー) 1台                                     |
| 実施期間             | 平成29年2月 ~ 平成29年12月 (実働 計 11ヶ月)                               |
| 施工段階での課題と解決方法(1) | 発生した課題：建設機械に設置した受信機の不具合<br>解決方法：機器の修理・交換を行って作業を再開した。         |
| 施工段階での課題と解決方法(2) | 発生した課題：建設機械に取り付けた機器の破損<br>解決方法：応急処置をして作業を再開し、後日修理した。         |
| 施工段階での課題と解決方法(3) | 発生した課題：<br>解決方法：   |

|  |  |
|--|--|
| 作成者氏名  |  |
| 連絡先(アドレス)  |  |
| <b>■参考図・写真</b>   |  |
|  <p>3DMG取付バックホウ</p>           |  |
|  <p>運転席設置モニター</p>            |  |
|  <p>ガイダンス画面</p>               |  |
| <b>■感想・要望事項</b>  |  |
| <p>丁張がなくなり職員の負担が減ることや、オペレーターの熟練度に左右されずに仕上がることから、非常に画期的であると感じた。その一方で、機器の破損や不具合が発生すると、対応するのが難しく、ストレスを感じるが多々ある。</p> |  |